

平成28年度 福島大学大学院人間発達文化研究科入試問題

専攻(領域)名	学校臨床心理(臨床心理)	科目名	英語
---------	--------------	-----	----

受験番号	
------	--

以下は

Children Who are Anxious in Silence: A Review on Selective Mutism, the New Anxiety Disorder in DSM-5 by Peter Muris · Thomas H. Ollendick (2015) という題の論文の一部である。文章を読んで以下の問いに日本語で答えなさい。なお、論文の一部を省略している。

この部分に記載されている文章については、
著作権法等の問題から公表することができません
のでご了承願います。

出典: Thomas H. Ollendick (2015): Children Who are Anxious in Silence:
A Review on Selective Mutism, the New Anxiety Disorder in DSM-5
Clin Child Fam Psycho1 Rev 18, 151-169

問題1 ①の下線部分、**Selective mutism** とは、どのような状態か簡潔に記載しなさい。

問題2 ②の下線部分を読み、DSM-5に基づいて診断するためには、どのような基準を満たす必要があるのか説明しなさい。

問題3 ③のDSM-5について知っていることを説明しなさい。

問題4 ④の下線部分を読み、学校に行きだした最初の1ヶ月間は診断ができない理由を説明しなさい。

問題5 ⑤の下線部分を読み、これらの子どもたちの談話の特徴を本文の記載にそって説明しなさい。

問題6 ⑥の下線部、**Social Phobia** とはどのような状態が説明しなさい。

問題7 ⑦の下線部、**Case-control study** とはどのような研究方法か、簡潔に説明しなさい。

問題8 ⑧の下線部分を日本語に訳しなさい。

問題9 ⑨の **avoidant personality disorder** とはどのような障害が説明しなさい。

問題10 ⑩の下線部分を日本語に訳しなさい。